



シャインパール

WORLD. RICE

速報

No. 5



JA福井県

今週は、梅雨最盛期の大雨が続いています。梅雨入り以降の気温は平年並みとなっており、草丈、茎数とも順調に生育が進み早いところでは幼穂長1ミリが確認されております。幼穂形成期を迎えた圃場では順次中干しを終了し、間断通水をおこない、適切な水管理に努めてください。幼穂形成期を迎えていない圃場では、中干しを継続しましょう。

1. JA生育調査状況（7月3日現在）

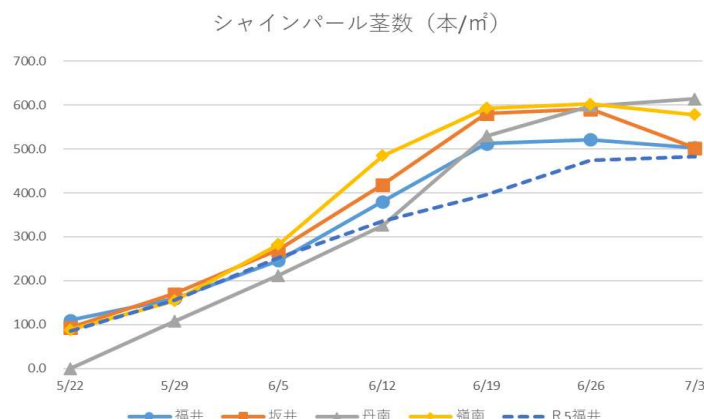
区分	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉色
県下平均	68.8	557.7	4.3
R5福井 平均値	69.2	482.3	4.3

【生育調査状況】
最高分げつ期を迎えた圃場も見られます。

【平年比】
◇草丈：並み
◇茎数：やや多い
◇葉色：並み



2. 茎数の推移と今後の管理



3. シャインパールの栽培管理のポイント！

品質向上（白未熟粒・乳白粒の防止）のためにも穂肥の施用も検討！

①葉色の管理

- 水管理で一発肥料の効果を高める。
- 葉色が淡い場合は穂肥を散布。



②穂肥の施用

- ◇肥料：新エコ追肥530
- ◇施肥量：7kg/10a (N:1kg)
- ◇施用時期：幼穂長10mm



【白未熟粒】【乳白粒】

- ◆幼穂形成が始まっています。3～5日間隔で入水と落水を繰り返す「間断通水」を実施しましょう。
- ◆多雨・曇天・雨天後、本田でいもち病を確認した場合には、直ちに治療剤（ブラシ粉剤）を散布しましょう。

☆カメムシ対策
7月6日・7日は
畦畔草刈り実践デー

作業時にはこまめな休憩と水分補給で熱中症対策に努めましょう！